

われもこう

第89号

2014年9月25日発行

高槻ライフケア協会

題字 明石 正夫 さん

ハッピーアーモンド(カフェレストラン)の一周年を迎えて

ハッピーアーモンド オーナー 藤原 ミサ子

昨年の9月2日によちよちと歩き出したハッピーアーモンド(カフェレストラン)が一周年を迎えました。地域の皆さまの温かいご支援のおかげと感謝しております。

さて、このハッピーアーモンドを開くに至った経緯を少しお話させていただきます。昭和55年11月1日にこの安岡寺に京都から引っ越してきて、仕事・子育て・学業(私の)と忙しい毎日を送ってきました。30年前に三番目の子は産休だけ取って8ヶ月から夜勤のある職場に戻る事が出来たのはご近所のHさんから「素晴らしい仕事をしているのだから保育所の送り迎えは協力してあげるよ」と言ってくれたからです。とても一言では言えないほどのお助けを頂きました。

何かの形でお返しができたらと夫婦で話していたころ、お隣が売りに出ました。ご近所さんが楽しく集ったり、ヘルパーさんがちよつと一休みできる場所になったらいいかなと業者とかけあったのですが、予算

が足りず、一時はあきらめました。その後、家は取り壊され、南側なのでお日さまが良く当たります。土地だけ購入し、まずは、たくさんのごろごろ石を拾い出し、畝を立て、畑らしくなりました。近所のYさんやAさんにも手伝って頂きました。

畑作りに大活躍した夫は2年前に突然くも膜下出血を起こし、2週間後に帰らぬ人となりました。私はパニックになってはいけないと自分に言い聞かせながら、お葬式、49日と瞬く間に日は過ぎていきます。これからどうしようというのが正直な気持ちでした。気持ちを立て直すつもりで、すぐに、気になっていた部屋の改装をし、明るく風通しが良くなりました。こんなに気持ちのいい部屋を一人で使うのはもったいないと月に一回、ご近所さんと“女子会”を開くことにしました。

一方、商工会議所のパソコン教室に通っているうちに起業道場の講習のパンフレットを見つけ、4ヶ月通うことにしました。40

坪ほどの畑は一人で食べるには広すぎるし、私一人で家一軒を使うのも広すぎるので皆さんに喜んでもらえる場づくりを我が家でしたらどうだろうと考えを改めることにしました。

そして、今まで、介護の仕事をしたり、保健師として在宅介護支援センターの相談業務をしていましたので利用者の方の家族さんと町で会ってもバス停で会っても「いつもお世話になっています。ありがとうございます。」という挨拶を受けることが多々あり、ごく普通の市民として、むしろ私が今まで皆さまにお世話になり、ありがとうございますという気持ちをさりげなく、何気なく表したいと思っていました。そのためには何をするのがいいかなと考えるうちに、昔、夫から「お母さん、そんなにお料理をするのが好きなら将来レストランをするといいいね」と言われたのを思い出しました。夫が畑で野菜を作り、私が料理を作るなんてことを夢見ていたこともあったなと思い返したりしました。

が、しかし、夫はいません。夫がいないから辞めるの？それでは私らしくない。子どもたちは3人とも遠い。女子会に参加していたMさんとAさんに「お給料が払えないかもしれないけれど協力してくれる？」と厚かましいお願いをしてみました。「いいですよ」と色よい返事をすぐにいただきました。女子会の他の人たちもチラシを何十枚も引き受けてくれ、クラブやサーク

ルで配り、ロコミで広めてくれました。

月曜日と火曜日しか開店しない我がままなレストランですが、なんとか1周年を迎えることができました。お魚を送ってくれる漁師さんに感謝。ご近所さんに感謝。何かと気を配ってくれる友人に感謝。そしてお客様に感謝。この安岡寺に住んで30年、皆さまに感謝の気持ちを表したいと開いたレストランですが、まだまだ私のほうが助けて頂いていますね。黒字にまでならなくてもいいのですが、赤字幅を小さくして持続できる経営を目指して9月からランチを600円から700円に値上げをしました。その時お客様のMさんが「今まで安すぎて来にくかったんだよ」と言ってくださいました。皆さまから元気をもらっているのは私のほうですね。5年後10年後に「ハッピーアーモンドに行ってご飯を食べるから元気だよ」と言ってもらえるレストランを夢見て今週も三人仲良く頑張っています。

ブログも見てくださいね。ほっこりできる写真と文章が載っています。キーワードは「ハッピーアーモンド」、「高槻」を入れてみてくださいね。読んでくださって感謝です。



小規模多機能型居宅介護 **あすなろ** は 利用者の暮らしに寄添うケアを実現します

地域密着型サービス整備事業者に決定

小規模多機能型居宅介護が必要と考えた地域の人たちとともに、建設可能な土地探しをはじめ、幸いにもご縁があって、高齢化する地域の今後を考えられていた方と出会い、日吉台1番町に土地をお借りすることができました。高槻市地域密着型サービス整備事業者第5次募集に応募、7月29日に2014(平成26)年度整備事業者決定を受けました。

小規模多機能型居宅介護の特色を生かします

小規模多機能型居宅介護は、介護が必要になっても住みなれた地域で暮らしを継続できるように、〈通う〉〈宿泊する〉〈訪問する〉を一体的に提供するサービスです。

高槻ライフケア協会は、2007年に“くらし創造の家 朋(とも)”を開き、今回、“あすなろ”は2か所目になります。高槻市では数少ない小規模多機能型居宅介護だけの単独型です。

高槻ライフケア協会が小規模多機能型居宅介護で実践してきたのは、家庭的な雰囲気の中で、旬の素材を生かした家庭料理を提供し、なじみの職員が通いや宿泊、訪問介護に関わり、ひとり暮らしや認知症、寝たきりになっても、住みなれた家で安心して暮らし続けられるような支援です。

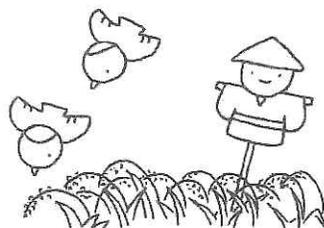
“あすなろ”でも、これまでの実践を生かし、利用者の暮らしに寄添うケアを実現していきます。このころざしに共感し、ともに実現しようという協働者の介護職員を募集しています。介護福祉士で夜勤業務の経験者で関心のある方は、法人事務所にご連絡ください。

“あすなろ”は、来春のオープンです

“あすなろ”は木造2階建です。1階は15人が利用する〈通い〉のスペースと地域交流センターを設け、2階に宿泊室(1日当り定員5人)を用意しました。

地域交流センターは、近隣の人たちが気軽に訪れ、趣味や文化活動をはじめ多様な集いの場になるように、地域ボランティアを主体に企画運営します。

“あすなろ”は来春の開所をめざし、11月から建設工事がはじまります。一方、“あすなろ”開設準備室では、地域への広報啓発、介護職員・看護職員の募集、備品整備など、順次すすめていきます。



デイだより

今年の7月の記録的な猛暑は、人の体温より高かった地域もあったとか。利用者の皆さんも、顔を合わすたびに「暑いなあ」と、少し閉口気味にみえました。

以前、デイで皆さんに「どんな事をしたいのか」と希望をお尋ねしたところ、スーパー、衣料店、ドラッグストア等への買い物を希望される方が多かったこともあり、ショッピングセンターに買い物外出をしました。空調の効いた店内はとても涼しく、スラックス・帽子・ピン止めを買ったり、お盆が近いからお供えのモモやブドウを探しておられる方

もありました。ショッピングにあまり縁のなかった男性利用者も、まんざらでもない様子。「珍しいものが沢山あるなあ。何買うか迷うわ」と楽しそうでした。

買い物のあとには、店内のフードコートで、甘くて冷たいソフトクリームを美味しくいただきました。

10月からはお祭りに体育祭と、秋の行事が待っています。



訪問介護だより

今年4月よりサービス提供責任者として勤務しています。以前の職場とは違い、介護保険のサービスだけでなく障がい福祉や自費サービス等さまざまなサービスが展開され、100名近くのケアワーカーが幅広い年齢層で活躍しています。

ケースに応じてワーカーを調整することがサービス提供責任者の大切な仕事ですが、それにとどまらず、利用者様の思いを受け止めつつ適切なケアができるようアドバイスするなど、ワーカーを育てていくことも大切と

考えています。

ケアワーカーは、和気あいあい、生き生きとした表情で楽しく働いています。事務所は、仕事上の相談ごとから私生活の悩みまで、いろいろな話ができる場です。

今までとは違った仕事を覚えていくことは大変ですが、高槻ライフケア協会の仕事ができることを誇りに思い、これからもいろいろなことを吸収して働いていきたいと思っています。

(サービス提供責任者 H)

朋(とも)だより

1階 生活介護



創作活動として、7月はペットボトル風鈴作り。シールを貼ったり、アクリル絵の具でペインティングし、小さな鈴を付けました。可愛らしい音色がする色とりどりの風鈴が、しばらくの間、生活介護内を涼し気にしてくれていました。

暑い日が続く間は、室内でのレクリエーションや機能訓練。暑さで散歩に行けないので気分転換を兼ねダイエーにウインドウショッピングにも行きました。

そして夏祭り！ コイン落としや輪投げなど5つのゲームと、祭りの定番カキ氷とミニフランクフルトを楽しみました。歌の大好きなKさんは素早い横投げで見事輪投げの景品をゲット。また高槻音頭を支援員が口ずさむと「高槻えじゃないかそじゃないか〜...え

ーえソレソレ〜」と一緒に歌ってくれました。

9月に入り涼しくなってきたので毎日近所にお散歩外出しています。光の大好きなNさんは晴れていると「外に行こ〜」と支援員を誘います。絵の上手な芸術家Mさんは散歩先で絵の題材を探しています。

誕生日はいつも手作りケーキの生活介護ですが、最近はMさんと支援員でコラボケーキを作っています。生地を薄く焼いてロールケーキにしたり、丸いデコレーションケーキにしたり...。ケーキを作っている時のMさんはとてもイイ顔をしています。そして、皆さんの美味しく食べている姿を見て、さらにイイ顔になっています。周りから、「売りに行こ〜」と言われるくらい美味です。ぜひ食べに来てください。

2階 小規模多機能型居宅介護



先日、8月生まれのTさんとYさんのささやかなお誕生日会を開きました。何度もつまりながら弾くスタッフのピアノ伴奏に失笑しながら、皆さんでHappyバースデイの歌を合唱しました。手作りデコレーションケーキにローソクを立て、Tさんの目の前へお出しました。スタッフの声かけに、ニコッと微笑んだTさんは、大きく息を吸い込むと、フー

ッとローソクの火を消されました。続いてYさんにも、デコレーションケーキのローソクを消していただくことができましたが、「いやっ、僕はええわ。」と顔を赤くして、頭を手でかいて恥ずかしそうにしておられました。来年も皆さんと一緒に祝いしたいと、職員一同願っています。

食祭

～ 高槻ジャズ&グルメフェア 2014 ～

10月11日(土)・12日(日) 社会貢献のひろばに参加

今年で第6回となる『食祭』(食の文化祭～高槻ジャズ&グルメフェア 2014)は、10月11日(土)と12日(日)の2日間、高槻城跡公園と市民グランド一帯で開催されます。ジャズの生演奏を聴きながら、高槻の食を楽しむイベントで、青空ビアガーデン&ワインバーや、清酒飲み比べコーナーもあるよ

うです。ご当地グルメ約60店舗が出店し、フリーマーケットもあります。

高槻ライフケア協会は、社会貢献のひろばに出店し協会の活動を紹介します。飲み物やリサイクル品の販売も行いますので、是非、立寄ってお声かけください。

富田富寿栄盆踊り大会 2014 に参加して

去る8月30日(土)、地域で行われた富寿栄盆踊り大会に、くらし創造の家朋(とも)の職員有志3人が、沖縄三線の演奏と唄で参加しました。

昼食後のレクリエーションの時間などに、利用者の皆さんに聴いていただきながら練習して本番を迎えたメンバーたち。当日は、ヨーヨーつりやかき氷の模擬店が並び、街頭紙芝居などのイベントで盛り上がりを見せる中、大勢のギャラリーを前にして、少々緊

張気味ながらも堂々、演奏を披露することができました。

演奏終了後は、地域の皆さんの前で、くらし創造の家朋(とも)のアピールをさせていただくこともでき、充実したひとときとなりました。



第26回 あんしんサロン 「認知症サポーター」について学ぶ

お話 野角理絵さん (高槻市認知症地域支援推進員)

10月のあんしんサロンは、厚生労働省がすすめている「認知症サポーター」について学びます。認知症サポーターとは、認知症について理解し、認知症の人や家族を見守り支援する応援者です。参加者には、認知症サポーターを示すオレンジリングが付与されます。

- 日時 : 10月12日(日) 14時～16時
 場所 : くらし創造の家朋(とも) 2階 多目的室
 参加費 : 100円 (コーヒー・紅茶と手作りお菓子代)

※参加ご希望の方は事前のご連絡をお願いします。(072-693-4134)



サービス提供実績報告

◇社会福祉法人

《訪問介護事業》

	2014年6月～8月
利用件数	2,031 件
利用時間	1,770.63 時間
生活援助	1,000.60 時間
身体介護	770.03 時間
介護予防	416.41 時間

《移動支援事業》

	2014年6月～8月
利用件数	764 件
利用時間	1,961.0 時間

◇特定非営利活動法人

《福祉移送サービス》

	2014年6月～8月
利用件数	26 件
利用時間	1,740 分
利用距離	512 km

《障害者居宅介護事業》

	2014年6月～8月
利用件数	3,145 件
利用時間	3,518.50 時間
家事援助	971.00 時間
身体介護	1,483.50 時間
通院介助	224.00 時間
重度訪問介護	297.00 時間
同行援護	543.00 時間

《ケアワーカー派遣サービス》

	2014年6月～8月
利用件数	471 件
利用時間	487.0 時間
家事援助	248.5 時間
身体介護	40.5 時間
社会的援助	198.0 時間



物品販売にご協力ください（値上げしないで頑張っています!）

コーヒー（豆、挽）

ブルマンとジャマイカのブレンド

1 kg : 1,700 円 500 g : 850 円

産直りんご

長野県の岩下りんご園から秋の味覚

*シナノスイートやシナノゴールド

（10月10日～）ご相談ください

*サンふじ

（11月10日～）ご相談ください

*りんごジュース

1箱6本入り 4,200 円

島原手延べ素麺 眉山の糸

長崎県島原市の白山製麺製です。

1 kg～5 kg : 1,200 円～5,300 円

*高槻市、茨木市、島本町、枚方市は
送料無料（その他の地域は実費）

おとひめこんぶ

南北海道榎法華村の黒口浜一帯で育成
された真昆布一年物です。

1袋 : 500 円

ご協力に感謝します

2014年4月1日～2014年8月31 (敬称略・順不同)

<社会福祉法人>

◇寄附金 累計 2,392,000 円

濱田了子、池田繁、新井裕子、為ヶ谷奈穂美、毛戸裕子、宮脇郁子、森本菜摘、山縣美智恵、山縣くみ、服部章子、三俣玲子、村上雅子、坂本和世、古元美枝子、吉田佳代子、石川理子、川浪スエ子、前田真希子、嶋田君子、實島けい子、小林星子、安達晴美、首藤有喜、江上広美、森田和江、植田旬子、牧口明、濱田香澄、宮前奈穂子、中村隆、古井ひとみ、小島由美子、森本美奈子、野口直美、柿原寛子、松岡とも子、岸根正博、田中淑子、奥田真由、堀越眞弓、田中智子、岩崎和子、上木原英子、赤松裕子、下山節庫、下村真理子、田邊正也、丸岡トシミ、高橋郁子、高本匡志、川戸初子、池本律子、桜井美恵子、大林匡子、久良善子、中井マキ、梅田和子、岡本茂、松田幸子、轟木悟、高野孝、松原紀子、後藤英子、松野佳三、池上澄雄、西嶋和子、小川裕美子、小林フジ子、川端尚子、松崎貴之、

矢倉里美、中城幸野、松田奈々絵、安達明美、三好吉夫、奥村貞子、濱浦久美子、足立サチヨ。

◇寄贈

松野佳三、竹谷薫三、宮本文夫、高野孝、田中智子、宮前奈穂子、井上吉弘。

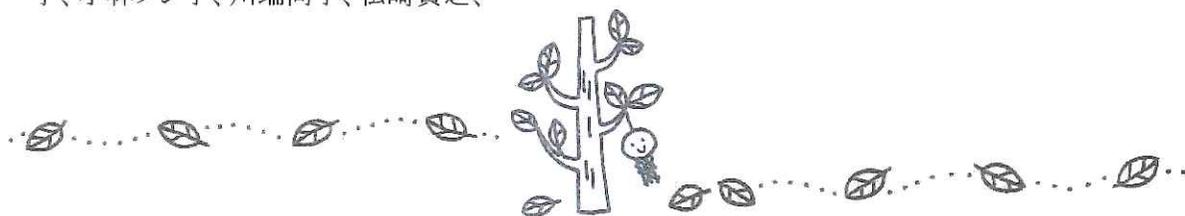
◎社会福祉法人高槻ライフケア協会への寄附金は、確定申告の際、税額控除制度の適用を受けることができます。

<NPO法人>

◇後援会費 累計 321,000 円

島原晃子、榎木眞吉、宮脇郁子、村上松代、(株)FIELD 土香、望月ぎん、太田京。

◇寄附金 累計 116,000 円



【編集後記】

秋分も過ぎ、朝夕は夏の暑さがうそのように涼やかな気候になりました。

利用者様との散歩でもちょっと遠出したくなる気分です。昭和台の池では午前中はまだ可憐なピンクの睡蓮が見られ、岸边では赤と白の彼岸花が仲良く並んで咲いています。

10月には城跡公園で『食の文化祭』のイベントもあります。お散歩がてら立ち寄るのはいかがでしょうか？ 新しい出会いがあるかもしれませんね。

社会福祉法人高槻ライフケア協会

〒569-0806 高槻市明田町 5-7

TEL (072) 683-4945

特定非営利活動法人高槻ライフケア協会

〒569-0802 高槻市北園町 4-19

TEL (072) 682-4119